

# 第5回 星空キャンプ



8月12日 (C.M. = 47°)



8月12日 (C.M. = 76°)



8月12日 (C.M. = 121°)



8月4日 (C.M. = 136°)



9月5日 (C.M. = 169°)



7月28日 (C.M. = 217°)



7月28日 (C.M. = 241°)



7月28日 (C.M. = 272°)



10月3日 (C.M. = 301°)



8月20日 (C.M. = 341°)



8月20日 (C.M. = 355°)



8月20日 (C.M. = 21°)

1956年の火星スケッチ (朝日新聞)

日時 1988年8月13日(土) 17時より翌14日(日) 12時まで

会場 佐賀県小城郡小城町晴田小学校川内分校

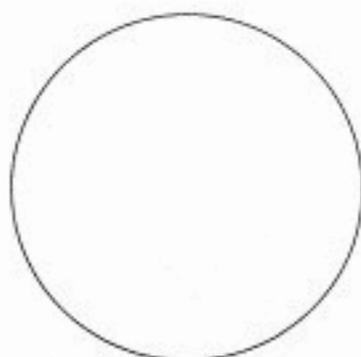
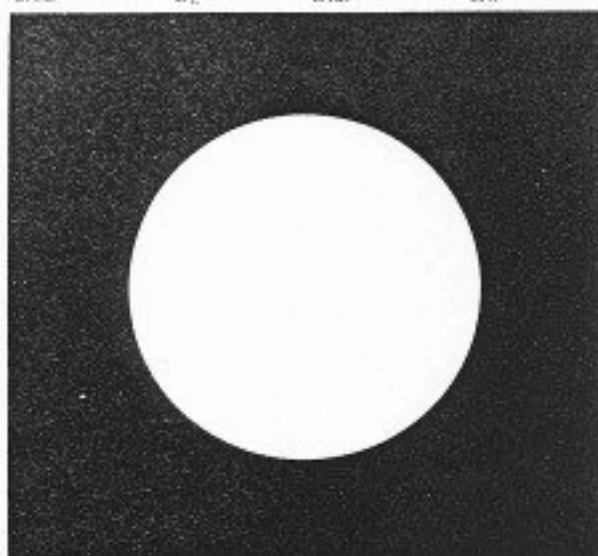
主催 佐賀天文協会 …… 佐賀市唐人1-5-43 会長 古賀利幸 ☎ 0952-24-3043

後援 小城町教育委員会、佐賀市教育委員会

協力 佐賀医科大学天文部

C.M.= D<sub>c</sub>= Dia.= L.S.=

(備考)



望遠鏡

視 相 透 明 度 天 候

## ★第5回星空キャンプ参加予定の天体望遠鏡

## ① 44cmドブソニアン反射望遠鏡 (アメリカ:クルター社製)

佐賀天文協会所有の天体望遠鏡で、アメリカから直輸入した物です。今回の星空キャンプに参加する天体望遠鏡の中でも最大で、佐賀県内でも唐津の岩本氏所有の60cm反射望遠鏡に次ぐ大きさです。焦点距離は約200cmで、F4.5の短焦点です。よって、低倍率による星雲・星団の観測に適しています。大口径による集光力は素晴らしく、特に、M13・M4・M22に代表される球状星団等はその美しさに圧倒されます。

## ② ニコン10cmED屈折赤道儀

佐賀県文化課にライオンズクラブから寄贈された物で、現在、県立博物館に保管されています。口径10cm、焦点距離は120cmで、F12です。EDレンズを使って色収差を完全に補正してあるため、コントラストの高い安定した像を見ることが出来ます。赤道儀による自動追尾が可能ですので高倍率による観測が楽に出来ます。今回は、ただいま接近中の火星や、おなじみの土星、木星を高倍率で楽しんでいただけたらと思います。

## ③ 高橋MT-200反射赤道儀

佐賀天文協会会員、副島勉氏所有。口径20cm、焦点距離は120cm、F6で、万能型です。

他に、高橋FC-76屈折赤道儀、ニコン8cm屈折赤道儀、ミザール・アルティア15など、多数参加予定です。